

平成 28 年度

お 客 様 支 援 部

居宅介護支援事業所 亀天荘

在宅介護支援センター 亀天荘

事 業 報 告 書

平成 28 年度 居宅介護支援事業所 事業報告書

(1) 基本方針

ご高齢者の相談やご要望に迅速に対応ができるよう組織体制を確立し、ご利用者、ご家族の信頼や満足度を向上できるように努めます。

(運営方針)

- ① 各地区、担当を二人体制（正・副）として、いつでもご利用者への対応ができるようにします。
- ② 従来通りの業務の遂行にとらわれず、見直しを行い業務の効率化を図ります。
- ③ 関係機関との連携を図り、ご高齢者が安心して生活できるように努めます。

(重点目標)

- ① 各地区、二人体制を確立し常時ご要望に対応できる体制づくりと、関係機関との連携を図り、ご利用者、ご家族が安心して在宅生活を送られるようにしました。

各地区、4 回以上の同行訪問の実施は業務の日程に調整がつかず行えませんでした。各担当訪問時に二人体制の説明を行い、ご利用者、そのご家族に常時対応できる体制という事をご理解いただけたと思います。

毎月の職員会議にて、各担当の情報の共有ができるようにしました。また、困難な事例に関しては包括支援センターと情報を共有して同行訪問を行い、迅速に問題を解決しました。

担当ケアマネージャーが不在の時でも、ご利用者、ご家族からの急なサービス変更や追加に対応して訪問し、ご希望に添ったサービスの利用が出来るようにしました。今後ご家族の安心や信頼の向上に努めてまいります。

- ② 新たな目で既存の業務を見直し効率的に業務が行えるようにしました。

書式の十分な見直しは行えておりませんが、書類のチェック体制を強化し書類の不備がないように努めました。

担当交代を行い、地区割り制とし、訪問時間を短縮する事ができ業務の効率化を図る事ができました。

会議の場で、備品、公用車の管理方法、書類の保管方法などを職員全員で話し合い、業務の効率化を図りました。

今後も業務の見直しを行い、業務の効率化を図っていきます。

- ③ 亀天会を身近に感じてもらえるように地域への浸透を図りました。

在支との連携を図り、いきいき百歳体操、高齢者の集いに参加し地域の方との交流を図りました。その中から介護の相談を受け、サービス利用につながりました。今後も継続し地域の方々との交流を図りたいと思います。

地域見守り訪問を行い独居高齢者の安否確認を行いました。継続した訪問活動が行えませんでした。29 年度は実施していきたいです。

訪問依頼があれば優先的に訪問し、ご本人、ご家族の話を傾聴し必要なサービスの提案を行いました。今後も迅速に対応し信頼向上に努めていきます。

地域の方からの相談をいただく事が出来ていますが、今後も迅速な対応や適切な助言を行い信頼性の向上を図っていきます。

④ 在宅介護支援の専門性を活用できるように、職員のスキル向上に努めました。

内部研修を週1回、各職員持ち回りで実施し、計画に沿って発表形式で研修を行えました。

知識向上や情報収集を行い日々の処遇向上に努めました。介護支援専門員の更新研修へ参加しています。今後は月1回1名を外部への研修に参加させ事業所のスキルアップに繋げていきたいと思っております。

ご利用者、ご家族に対して的確に助言・指導を行うことで信頼向上につながる事が出来るよう、今後も継続し知識の習得等を図り、適切なサービスをご利用者が利用できるようにします。

平成 28 年度 西条市在宅介護支援センター亀天荘 事業報告書

(運営方針)

西条市からの受託業務として、在宅の要援護高齢者の介護者等に対し、在宅に関する総合的な相談に応じ、各種の保険福祉サービスが総合的に受けられるように、行政機関・サービス実施機関等との連絡調整等の便宜を提供し、地域の要援護高齢者及び、そのご家族の福祉の向上を図る事を目的とします。

また、地域における保険・医療・福祉サービスに関わる情報提供窓口としての役割を務め、関係機関及び地域住民と連携し地域包括ケアシステムの構築に努めていきます。

(重点目標)

- ① 担当している国安・吉岡・三芳・庄内・楠河の地域住民の方や民生委員の方を定期的に訪問し、在宅介護支援センターの行っている業務内容や事業の周知を行うとともに、各種の保健福祉サービスの存在、利用方法等についての情報を提供し、必要なサービスを適切に利用できるように啓発していきます。
- ② 担当地域の要援護高齢者の心身の状況、ご家族の状況等の実態を把握するとともに、介護ニーズ等の評価を行い、必要な保険・医療・福祉サービスが受けられるように行政や介護保険事業所及び、相談協力員との連携を図っていきます。
- ③ 西条市の隣保館である河北会館の運営協力員として、運営会議への出席や関係機関と連携し各行事に参加することで地域の住民の方と交流し、相談窓口であること周知していきます。

(実施内容について)

- ① 西条市在宅介護支援センター受託業務について
福祉サービス代行申請を中心に行政機関、サービス実施機関等との連絡を迅速に行い、サービスが適切に受けられるように支援を行いました。
(相談件数 188 件、福祉サービス代行申請 58 件)
- ② 地域ケア会議の開催について
地域で困っている高齢者の個別ケア会議を楠河公民館にて行いました。昨年に続いて2度目の開催でした。市、サービス事業者、保健師、民生委員、警察等に参加して頂き、現状の把握や今後の対応、役割分担について話し合いを行いました。地域のネットワークの構築が出来、地域力を上げるためにも地域ケア会議は必要だと思います。
- ③ 地域高齢者の健康増進・閉じこもり予防について
三芳南集会所にて、いきいき百歳体操を実施しました。週1回3か月にわたり、手足に重りをつけて行う体操を行いました。また、合わせてかみかみ百歳体操も行いました。終了時の測定結果は、ほとんどの皆さん体力が向上

しており、良い結果となりました。今年度は2か所の実施を予定しております。

介護予防教室も年7回開催いたしました。(転倒予防教室2回、認知症予防教室2回、口腔ケア教室2回、家族介護教室1回開催)参加者の皆さん「勉強になった、来てよかった」と言われています。

また、今年度より毎月1回、三芳公民館にて、高齢者のつどい事業を行っております。内容は、高齢者向け健康講座、脳トレ、ゲーム、体操、ギターの弾き語りなどです。参加者の皆さんは、毎月来るのを楽しみにしている様子です。

④ 河北会館との連携について

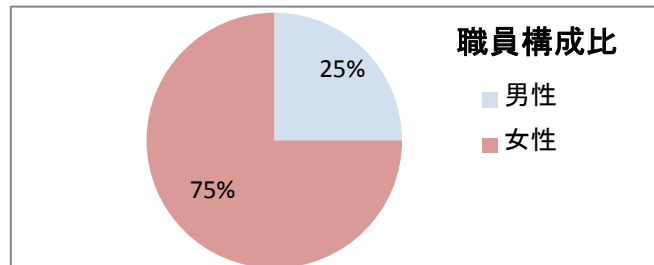
協力員として年2回の定例会議の参加、11月実施のふれあい祭りへの参加、亀天荘への慰問活動の協力、月2回の独居訪問を実施いたしました。

1. 事業所

① 概要

事業所名	西条市在宅介護支援センター亀天荘		
事業所種別	居宅介護支援		
事業所住所	西条市三芳1535番地1		
管理者職名	管理者 黒井 利安		
職員数	男性	女性	総数
	1	3	4

(平成29年3月31日現在)

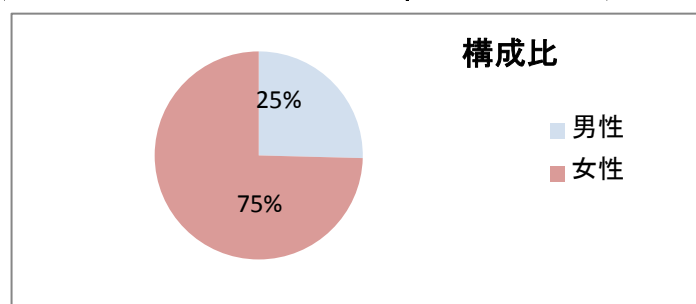


②職員紹介



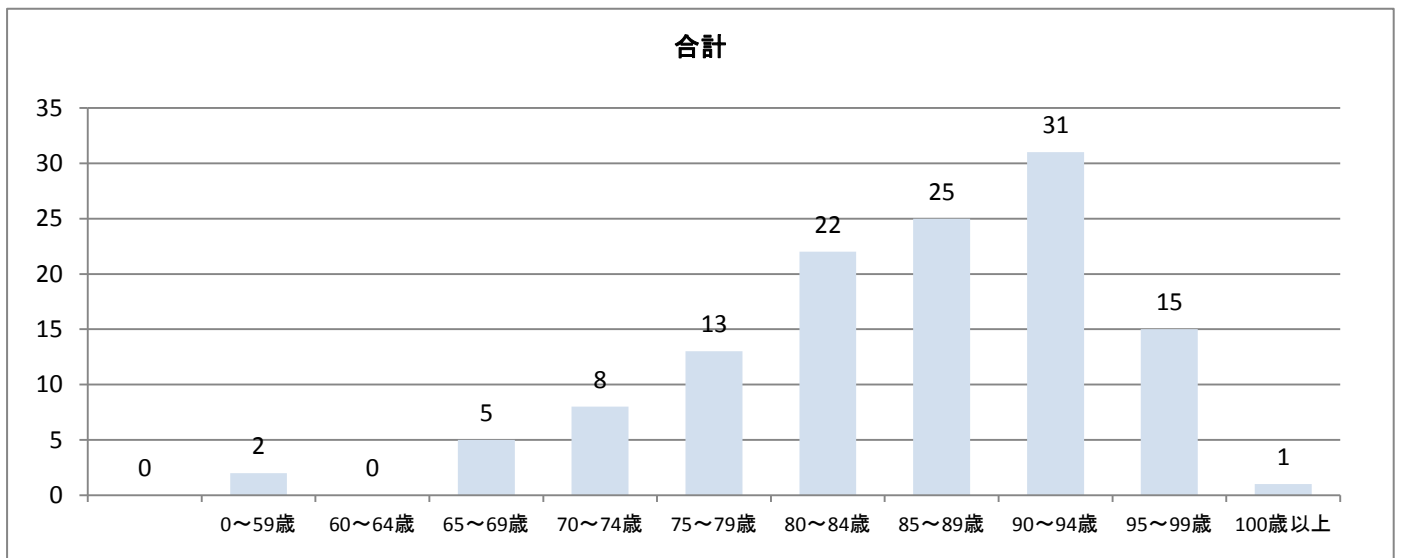
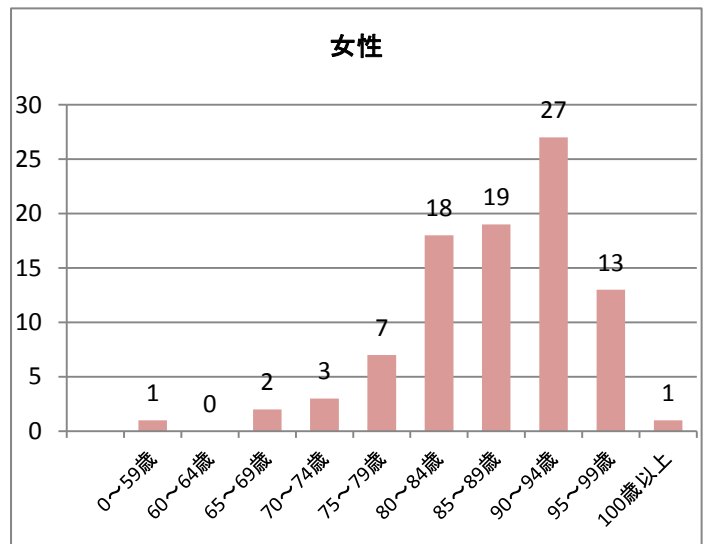
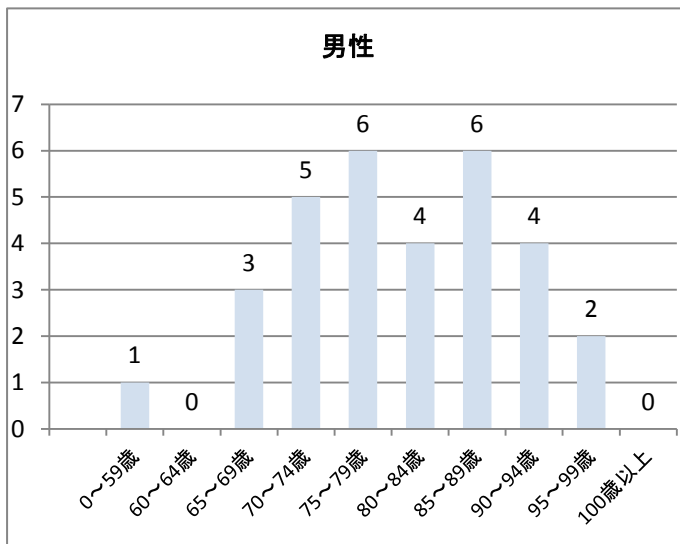
2. 定員及び現在人員(平成29年3月31日現在)

定員(名)	現在人員(名)	性別	
		男性	女性
140	122	31	91



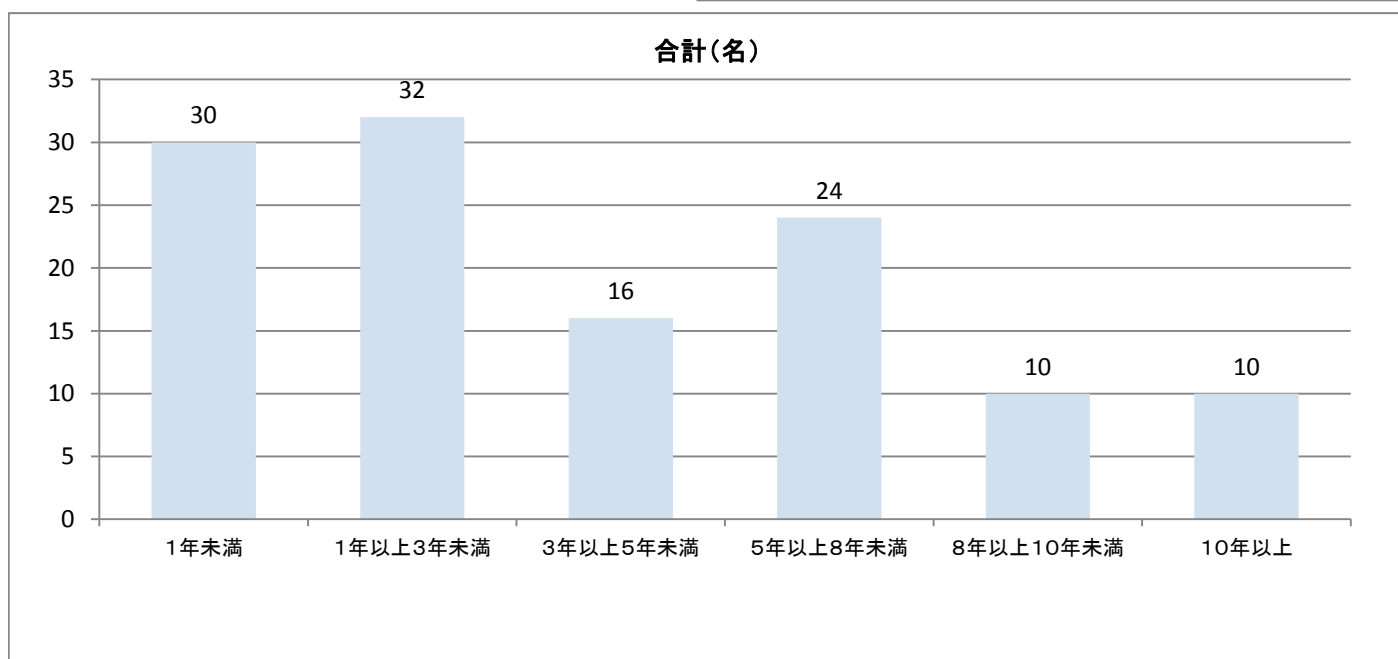
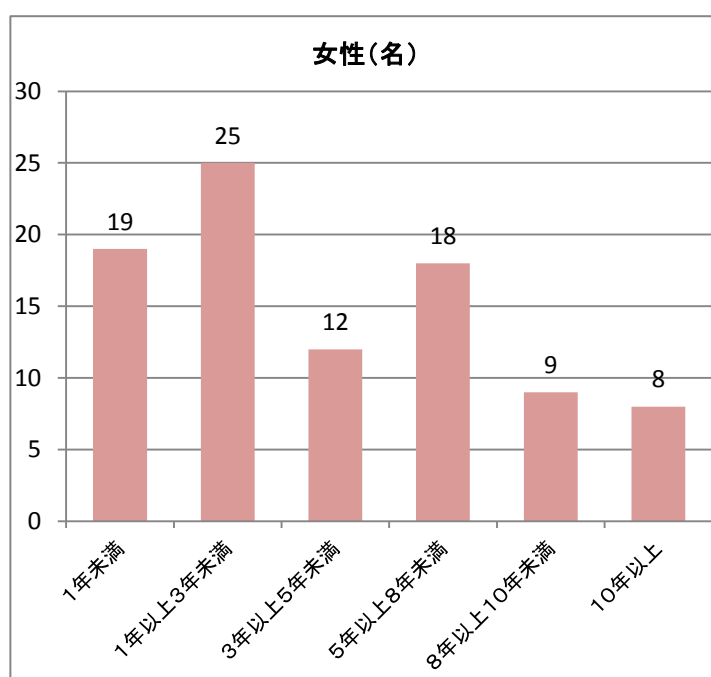
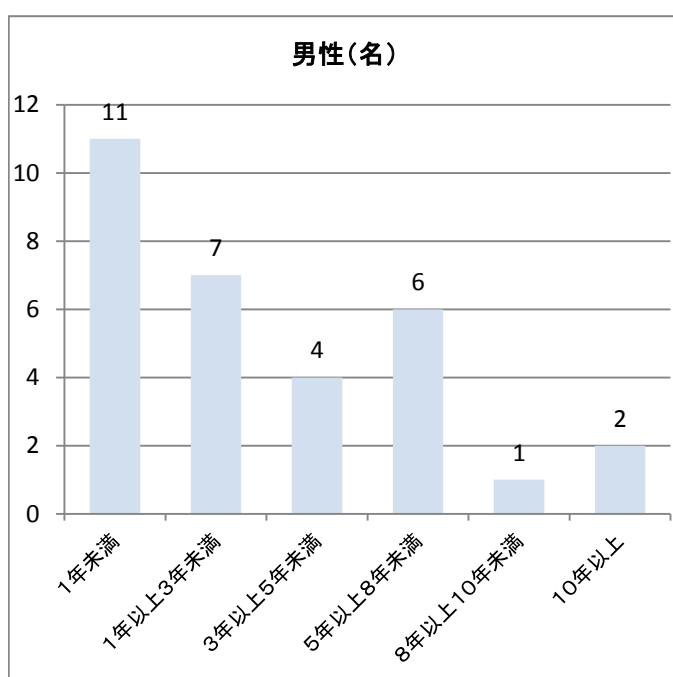
3. 年齢別人員

	男性	女性	合計人数と構成比	
			人数(名)	構成比(%)
0～59歳	1	1	2	1.64%
60～64歳	0	0	0	0%
65～69歳	3	2	5	4.10%
70～74歳	5	3	8	6.56%
75～79歳	6	7	13	10.66%
80～84歳	4	18	22	18.03%
85～89歳	6	19	25	20.49%
90～94歳	4	27	31	25.41%
95～99歳	2	13	15	12.30%
100歳以上	0	1	1	0.82%
合計	31	91	122	100%
	最高年齢	最低年齢	平均年齢	男女平均年齢
男性	95	62	81.2	86.2
女性	101	58	87.1	



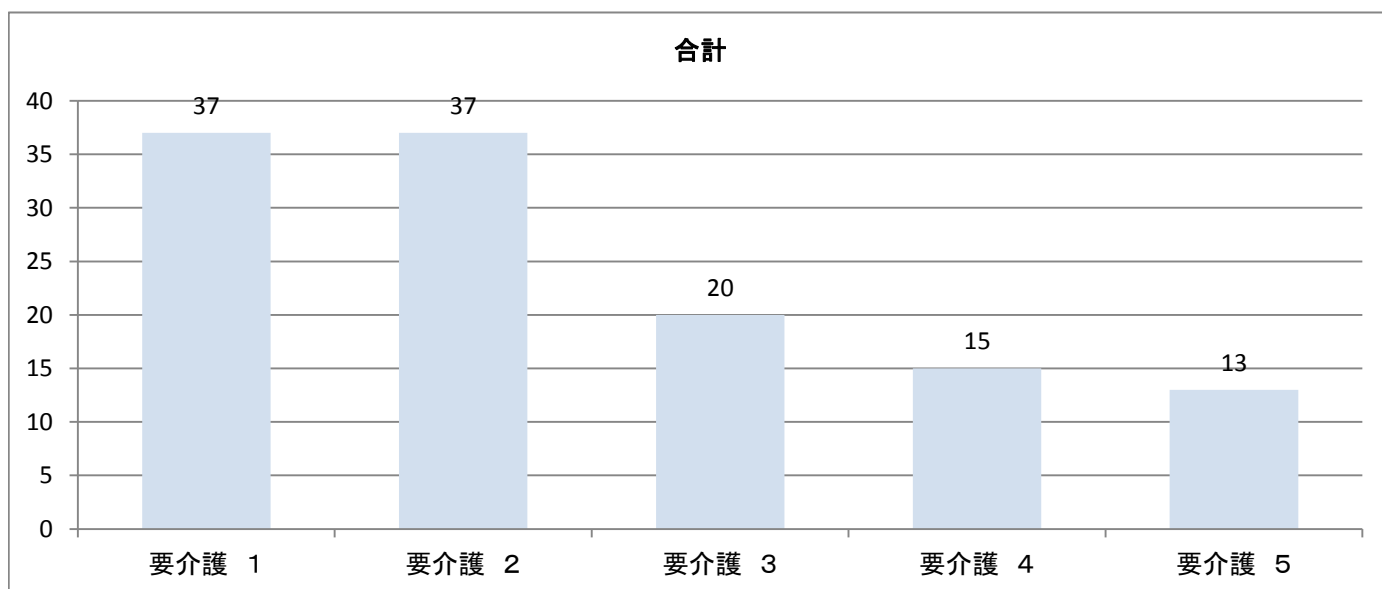
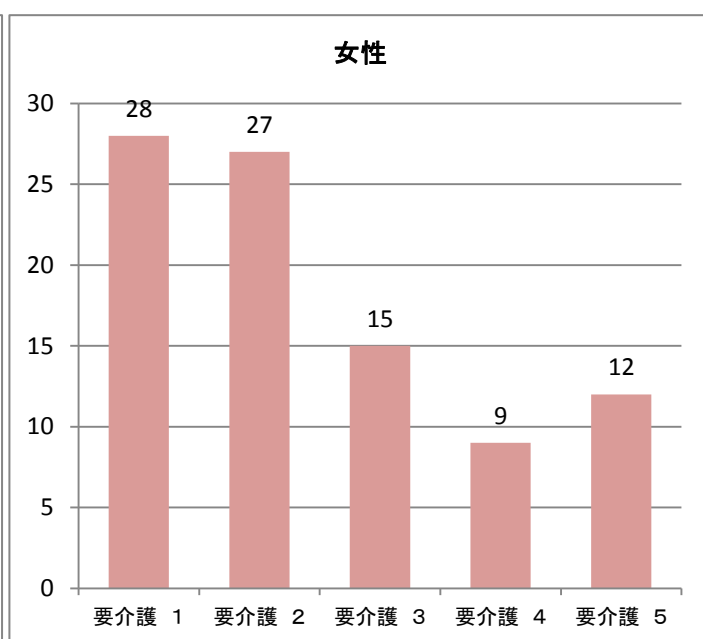
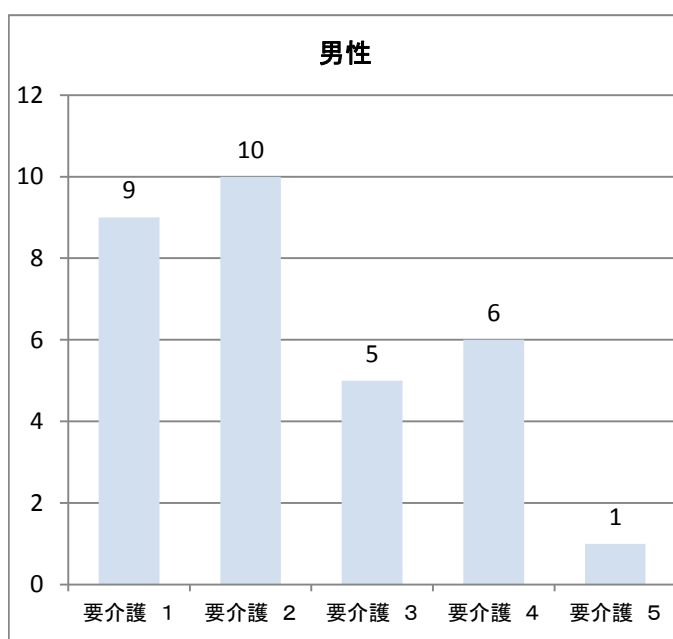
4. 入居期間別人員

	男性(名)	女性(名)	合計(名)	構成比(%)
1年未満	11	19	30	24.59%
1年以上3年未満	7	25	32	26.23%
3年以上5年未満	4	12	16	13.11%
5年以上8年未満	6	18	24	19.67%
8年以上10年未満	1	9	10	8.20%
10年以上	2	8	10	8.20%
合計	31	91	122	100%
平均入居期間	3.76年	9.5年	8.14年	



5. 平均介護度別人員

	男性(名)	女性(名)	合計	
			人数(名)	構成比(%)
要介護 1	9	28	37	30.33%
要介護 2	10	27	37	30.33%
要介護 3	5	15	20	16.39%
要介護 4	6	9	15	12.30%
要介護 5	1	12	13	10.66%
合計	31	91	122	100%
平均介護度	2.35	2.45	2.42	



6. 研修実施状況

【内部研修】

実施月	研修内容	研修講師	出席者数(名)
4月4日	糖尿病について	手塚	5
4月7日	初回訪問	島内	5
4月18日	認知症医療の新しい動き	大西	5
4月25日	生活保護について	黒井	5
5月2日	モニタリングを起点としたケアマネジメント	星野	5
5月7日	食中毒について	手塚	5
5月15日	医療との連携	島内	5
5月25日	中核症状の理解①	大西	5
6月6日	金銭管理・権利擁護	黒井	5
6月15日	ケアマネジメントのポイント①	星野	5
6月20日	慢性腎不全について	手塚	5
6月28日	事例検討	島内	5
7月4日	中核症状の理解②	大西	5
7月13日	生活福祉金の貸付	黒井	5
7月18日	ケアマネジメントのポイント②	星野	5
7月25日	事例検討	手塚	5
8月4日	ケアプランについて	島内	5
8月10日	事例検討	大西	5
8月22日	トラブル対応	黒井	5
8月29日	事例検討	星野	5
9月15日	気分障害	手塚	5
9月21日	サービス担当者会議について	島内	5
9月26日	レビー小体型認知症	大西	5
9月29日	年金について	黒井	5
10月3日	担当者会議で気を付ける事	星野	4
10月19日	毎日のモニタリング、自宅訪問について	島内	4
10月25日	前頭葉側頭型認知症	大西	4
10月31日	年金について	黒井	4
11月7日	高齢者の運転免許について	星野	4
11月14日	事例検討	島内	4
11月22日	事例検討	大西	4
11月28日	各種窓口との連携	黒井	4
12月7日	サービスの活用ポイント	星野	4
12月13日	ケアマネージャーの立ち位置について	島内	4
12月20日	血管性認知症の理解	大西	4
12月31日	法テラスについて	黒井	4
1月9日	事例検討	星野	4
1月15日	サービス・ケアプランの評価について	島内	4
1月23日	認知症検査診断の理解	大西	4
1月28日	事例検討	黒井	4
2月4日	障害者手当について	星野	4

実施月	研修内容	研修講師	出席者数(名)
2月15日	スキルアップに注意すべきことについて	島内	4
2月19日	認証の検査・診断の理解	大西	4
2月25日	事例検討	島内	4
3月1日	事例検討	黒井	4
3月15日	高齢者における薬の役割について	星野	4
3月25日	事例検討	大西	4
3月30日	認知症見守りネットワークについて	島内	4

【外部研修】

実施月	研修種類	研修内容	出席者職種
6月22日	認定調査	認定調査の役割を理解するとともに、特記事項の受容性を振り返る	介護支援専門員

7. 行事・クラブ活動及びボランティアの受入れ実施状況表

【地域交流・ボランティア受入れ状況】

実施月	団体名	内容	参加者数(名)
平成28年度		なし	

8. 苦情状況

【苦情状況】

日付	法人との関係	内容
平成28年度		特になし